

これであなたもオペラ通!初めての方も楽しめる、解説つきコンサート

いはらきオペラ亭

Vol.32

《ラ・ボエーム》

G.プッチーニ 作曲

(原語抜粋)



ミミ
北野智子



ロドルフォ
清原邦仁



ムゼッタ
宮下咲恵



マルチェッロ
西村圭市



ナビゲーター/ショナール
木村孝夫



コッリーネ
林 隆史



ピアノ
中谷友香

2018

12/1

【土】

14:00開演(13:30開場)

茨木市市民総合センター

クリエイトセンター・センターホール

[全席指定] 1,800円

9月12日(水)9:00
予約開始!

5回来場された方へは素敵なプレゼント!! 詳細は会場にて。

◆主催:公益財団法人茨木市文化振興財団/茨木市音楽芸術協会

◆後援:茨木商工会議所/茨木市観光協会

★ものがたり・・・

【第一幕】

パリ、安アパートの屋根裏部屋に詩人のロドルフォと画家のマルチェッロ、哲学者のコッリーネ、音楽家のショナールが暮らしている。芸術家の誇りはあるが金はなく、クリスマスイヴの夜なのに暖炉にくべる薪もなかった。ついにはロドルフォが書いた戯曲を燃やして暖をとるが、それもすぐに消えてしまう。そこへショナールがワインや食べ物など持って帰ってくる。臨時収入が入ったので、皆でイヴの街へ繰り出そうとする。

すると、大家のペノアが数ヶ月滞納した家賃を払えと要求しに入ってくる。そんな金などあるわけがないロドルフォ達は、大家を口車に乗せ、ついには彼を追出すことに成功する。皆は街へ行こうとするが、ロドルフォは書き残しの原稿を作り終えるために、ひとり部屋に残る。

仕事が思うように進まないロドルフォのもとへ、ミミがロウソクの灯をもらいに訪れる。体調が悪そうな彼女を心配しながら、ロウソクの灯を分け見送るが、彼女が部屋の鍵を落してしまったという。一緒に探していると、二人のロウソクの灯が消えてしまい真っ暗闇の中、互いの手が重なり、ロドルフォはミミの冷たい手を握りしめ、自らのことを話し始める。

ミミも、自分の名前はミミ、と話し始め、彼らはお互いの愛を告白し合う。外から友人の声が聞こえ、ロドルフォ達も腕を組み合い、イヴの街へと繰り出していく。



企画・演出 木村孝夫

【第二幕】

カフェ・モミュス。イヴの夜は多くの人で賑わっており、ロドルフォはミミにボンネットをプレゼントし、皆で豪華な食事やワインを注文する。そこへ派手な女性が老人と一緒にカフェに現れる。彼女はムゼッタ、マルチェッロと別れた女だった。

マルチェッロを見つけたムゼッタは、見せつけるようにパトロンの老人アルチンドロを雑に扱い、自分の魅力を歌いはじめる。

過去に別れてはいるが、お互いの事が忘れられない二人。ムゼッタはパトロンの靴を買いに行かせ、その意味を理解したマルチェッロはムゼッタと抱きしめ合う。ロドルフォ達はその様子を楽しみながら眺めていると、カフェの勘定が渡される。あまりの金額に驚く彼らだが、ムゼッタがパトロンの支払わせるように給仕に言いつけ、皆で騒いでいる人混みにまぎれながら、そのカフェをあとにする。

【第三幕】

町外れの関税徴収所。近くの酒場ではムゼッタが客に対して歌を歌っており、マルチェッロも出入りしている。

ミミが独り酒場を訪れ、マルチェッロにロドルフォと別れようと思うと告白する。彼は最近冷たく、嫉妬深く、昨夜も出て行ってしまったと告白する。マルチェッロはミミを家に帰し、酒場で寝ていたロドルフォにミミのことについて話を聞く。

ロドルフォはミミのことを浮気女だと罵倒するが、次第に本音を漏らしていく。ミミの病が悪化しており、自分と一緒にいては治らないと言う。隠れて聞いていたミミは死が近づいていることを知り、むせび泣く。その声を聞いたロドルフォはミミに駆け寄る。お互いの想いを知った二人。その一方ではマルチェッロとムゼッタがケンカを始めている。

ロドルフォとミミは花が咲く季節に別れましょう、と告げる。

【第四幕】

パリの屋根裏部屋。再びこの部屋に戻ったロドルフォやマルチェッロ達。時折、失った恋人達を懐かしむが、かつての仲間と愉快に過ごしている。そこへムゼッタが慌てて入ってくる。ミミの体調が悪く、なんとか連れてきたと言う。部屋へあがったミミをロドルフォは抱きしめ、みんなで介抱しようとする。コッリーネはミミのために外套を売りにいき、他の仲間も次第に部屋を出て行く。

初めて会った時のように二人きりになったミミとロドルフォは、過去を懐かしむ。

マルチェッロとムゼッタが薬を持って帰ってくる。彼らはミミのために祈るが回復の兆しはない。他の仲間も戻り、ショナールがミミの様子を見るために近づくと、黙り込んでしまう。ロドルフォが異変に気付くと、泣き叫びながら冷たくなったミミを抱きしめ、幕が閉じる。

2018年12月1日【土】14:00開演【全席指定】1,800円 *就学前のお子様はご遠慮ください。

◆チケットのお申込み・お問合せ【9月12日(水)9:00 予約開始】

茨城市文化振興財団・文化事業係 072-625-3055(9:00~17:00) / インターネットチケット www.ibabun.jp

*予約後は1週間以内に下記のチケットカウンターで精算ください。チケットの引取り・窓口販売は発売翌日からです。

財団の発売初日はインターネット・電話予約のみ、1回につき6枚まで。

◎茨城市観光協会、茨城市勤労者互助会、OSAKAメセナカード各会員は10%引き *各会員割引の取扱いは文化振興財団窓口のみです。

●クリエイトセンター1階チケットカウンター ●福祉文化会館3階チケットカウンター(共に9:00~17:00)

*インターネット予約については、セブン-イレブンで精算・受取りいただけます。(手数料108円)

*予約チケットの郵送をご希望の場合は、(チケット料金+郵送手数料400円)を郵便局備え付けの「払込取扱票」でお支払いください。手数料はご負担願います。払込確認後の発送となります。

(払込口座)00970-7-190576 / 加入者名:茨城市文化振興財団

◆その他プレイガイド【店頭販売あり 10:00 ~】

ローソンチケット 0570-000-407(Lコード:54427) <http://l-tike.com>

*ローソン、ミニストップ各店舗で直接購入できます。

◆クリエイトセンター(茨城市市民総合センター)茨城市駅前四丁目6番16号 / 072-624-1726

四 西 から

文化力
POWER OF
CULTURE

